

公表

令和7年度 事業所における自己評価総括表

| | | | |
|-------------------|-------------------------|-----------|--|
| 事業所名 | フレンズジム南山田店 | | |
| 保護者評価実施期間 | 2025年8月12日 ～ 2025年9月10日 | | |
| 保護者評価有効回答数 | (対象者数) 42 | (回答者数) 35 | |
| 従業者評価実施期間 | 2025年8月12日 ～ 2025年9月10日 | | |
| 従業者評価有効回答数 | (対象者数) 9 | (回答者数) 9 | |
| 事業所向け自己評価表 作成日 | 2025年11月28日 | | |

| 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|
| 安心して過ごせる場所・安全な支援環境の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・「年間安全計画」に沿って定期的に設備・用具の安全確認や修繕箇所の確認を実施している。 ・活動内で児童の自己選択の機会を設けたり、実現に向けて段階的に取り組めるよう個々に寄り添ったサポートしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で個々の児童の特性を考慮しながらも様々な経験が積めるようプログラムの立案に努める。 ・活動やこどもの様子などについての気づきや疑問、ヒヤリハットの共有を打合せで確認していく。 |
| 利用者と保護者に対するサービス内容や、お子さんの様子について丁寧な説明、共有ができています | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の申し送りや連絡帳にて活動の様子を伝えるようにしている。また、支援方法やプログラムについて保護者にはいつでも質問してもらうよう案内している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参観週間だけでなくいつでも来所やZoom参観可能であることを改めて伝えていく、LINEで動画や写真を共有し活動が見える化していく。 ・いつでも質問、声をかけてもらいやすいよう要望や気になることがないか等声かけを心がける。 |
| インクルーシブな活動プログラム | 様々な発達段階・発達特性を持つ異年齢のお子さんが共に過ごす小集団での活動を踏まえたプログラムの立案と提供をするようにしている。個々のニーズを把握しながら、活動構成や支援方法等を柔軟に調整している。 | 理念として大切にしている「ワクワク体験」の提供を継続するため、今後も職員一人ひとりが自己研鑽重ね、チームでアイデアを出し合いながらプログラムづくりに取り組んでいく。 |

| 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|--|---|---|
| 家族、きょうだい児向けの支援の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の中でのイベントは多くない。人員体制によって参加人数を制限することもある。きょうだい児向けには企画できていない状況である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の中で行っているイベントを、1回でも家族で参加できるような企画やきょうだい児を対象とした企画を検討していく。 |
| 支援前後の職員全員での情報共有 | <ul style="list-style-type: none"> ・特に放課後等デイサービスにおいて、全職員で集まる時間が無いまま送迎へ出ざるを得ない日がある。情報漏れや認識のズレが起きないよう改善が必要である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・申し送り事項やプログラム内容の共有、個々の支援目標、前回の活動からの注意事項など重要な点を共有できるように、時間の作り方や打合せの方法を見直していく。 ・ヒヤリハットや支援記録の際に声をかけあい確認、共有していく。 |

